

以下、本文-----

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

「一方向性多孔性人工骨β-リン酸三カルシウム (β-TCP) の生体内における移植後骨形成」に関する研究

1. 研究の対象

2023年5月1日から2027年8月31日までの間に、当院の整形外科で踵骨骨折、脛骨骨折、大腿骨骨折についての医療／骨折の治療／人工骨移植の手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的 下記の試料・診療情報等を利用し、人工骨の生体内における骨形成について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において人工骨移植の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとにレントゲンやCTのデータを選び、骨形成に関する分析を行い、早期骨形成の仕組みについて調べます。

方法 この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・試料：特になし
- ・診療情報等：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像、心電図）等

4. 研究組織

共同研究機関および研究責任者名

東海大学付属病院 整形外科 今井 洸

東海大学付属八王子病院 鷹取 直希

株式会社クラレ 檜垣 達彦、岡田 千恵子

既存試料・情報の提供のみを行う機関および担当者（責任者）名、連絡策

株式会社クラレ 檜垣 達彦、岡田 千恵子

5. 情報の提供先・提供方法

上記の試料・診療情報等を人工骨開発のために、研究代表施設／株式会社 クラレへ電子的配信にて提供します。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、株式会社クラレとの契約に基づく資金提供により実施されます。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：5575）

研究責任者 整形外科 内山 善康

問い合わせ担当者 整形外科 内山 善康

.....以上